



# 長木の流れ



## 【学校教育目標】

「ふるさとに立ち 心豊かで たくましく  
生き生きと学び合う 子どもの育成」

～ 子ども、保護者、教師、地域、みんながパートナー ～

令和7年12月19日〈第9号〉

## 見てください！長木っ子の成長



先日は、みんなの登校日に足を運んでくださりありがとうございました。授業参観では、おうちの方々にも参加していただく学級もあり、子どもたちはとても嬉しそうに学習に取り組んでいました。発表をがんばろうと挙手している姿をとても微笑ましく感じました。ご協力ありがとうございました。授業参観の後には、PTA文化部の協力を得て、無事に教育講演会が開かれました。子どもたちに対してどんな声かけて育っていくとよいのか、参加者のみなさんが真剣に考えていました。



【おうちの方が九九の先生】



【おうちの方と相談】



【秋田県北児童相談所の児童福祉司さんを講師にお迎えしました】

## お願い & お知らせ

### ★ 12月5日の全体会で話題にしたこと

①3学期からの学年だよりをタイトルで配信

- ・祖父母も登録したいというご家庭のために、もう一度登録用紙を配付します。

②冬期間の登校について

- ・学校と公民館の間の歩道が、雪で狭くなります。そのため、歩道側のグラウンド内に校務主事が除雪機で道を作ります。公民館側からは、その道を通って登下校することが可能になります。

③PTA三役選考委員会（2/26）について

- ・来年度のPTA三役選考方法とその日程についてのお便りが、PTA資料とともに配付されています。ご確認お願いいたします。

④クマ鈴について

- ・以前、学校報で「2学期終業式にクマ鈴を回収し学校で4月まで保管します」と連絡しました。しかし、市内でのクマの目撃情報がまだありますので次のようにします。

\* 3学期卒業式前日に、6年生は学校へ返却します。

\* 1～5年生は3月の修了式に回収します。紛失したり、壊れてしまったりした場合は、各ご家庭で準備することをおすすめします。

### ★150周年記念集会～1月14日（水）～

150周年記念集会についてのお便りを配付しました。出欠の希望を記入して12月25日（木）までに学校へ提出してください。

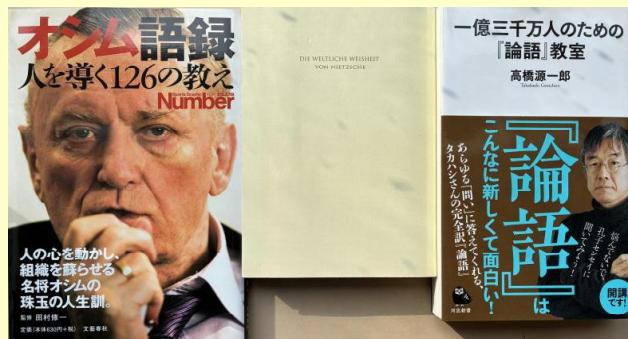


## 地域で学ぶ

3年生が「長木・雪沢地区のすてき」をいくつで紹介してきました。調査活動において、地域の企業や施設のご協力を得て、長木っ子は貴重な学びの機会をもつことができています。他の学年も見学等でお世話になっております。地域のみなさん、ご協力ありがとうございました。今後もよろしくお願ひいたします。



## 【校長の本棚】



先ほど、6年生卒業アルバム「校長からの贈る言葉」の原稿を仕上げたところです。その名残で、今回は名言集的な感じでまとめてみます。

病に倒れ、わずか1年半でサッカー日本代表監督を辞することになってしまった、私の敬愛するイビチャ・オシムさんの『オシム語録へ人を導く126の教え』(文藝春秋)より。

「わかるか。すでに自分で限界を作ってしまったことを。」○○だからできない。そう思い込むのは、コンプレックスであり、そこから逃げられずにいることが自身の限界を定めてしまう。心の壁をなくして自分を解放せよ。

「成功しなかったときにも、モラルや人間性は問題になる。困難な状況での行動も真価が問われる。そういうときの人間性が評価される。」サッカーも日常生活も、いい時ばかりではない。人は困難な状況に陥った時にその本性を露わにする。そこで、他人を裏切らないのは、思ったほど簡単なことではない。

「ライオンに追われたウサギが逃げ出すとき、肉離れをしますか？準備が足りないのです。」

叶わない夢と分かっていても、あのままオシムさんが監督を務めていたら日本代表はどうに進化していただろうと夢想してしまうのは私だけではないのでは。サッカーファンであれば、この気持ち分かってくれますよね。あと、小野伸二が膝の怪我をしなければとか。

今から15年くらい前、『超訳 ニーチェの言葉』という厚い本が本屋さんに平積みになり、結構話題になった覚えがあります。文庫版(ディスカバー21)になりお安くなつてから購入しました。哲学者フリードリヒ・ニーチェの言葉に触れ、知ったかぶりしようという魂胆でした。不明を恥じるばかりですが、難解で抽象的な事柄を思索して理論を説くという私の哲学のイメ

ージとは対極。この世における真理・善・道徳、鋭い洞察、高みを目指す意志が情熱をもって綴られていました。

「四つの徳をもて。」自分自身と友人に対しては、いつも誠実であれ。敵に対しては、勇気をもて。敗者に対しては、寛容さをもて。その他あらゆる場合については、常に礼儀をもて。

「少しも悔いのない生き方を。」今のこの人生を、もう一度そっくりそのまま繰り返しても構わないという生き方をしてみよ。

「そのままの相手を愛する。」愛するとは、自分とは全く正反対に生きている者をそのままのままに喜ぶことだ。自分とは逆の感性をもっている人をもその感性のままに喜ぶことだ。二人の違いを埋めたり、どちらかを引っ込めさせるのではなく、両者の違いのままに喜ぶのが愛することなのだ。

『一億三千万人のための「論語」教室  
／高橋 源一郎』(河出新書)

高橋さんは、『さよならクリストファー・ロビン』で谷崎潤一郎賞を受賞するなど現代日本文学を代表する作家の一人。『論語』の翻訳を持ちかけられ、20年かけて、この本を書き上げられました。例えば、「子曰く、学んで時に之を習う。亦た悦ばしからずや。朋あり、遠方より来る。亦た樂しからずや。人知らずしていきどおらす。亦た君子ならずや。」中学校で習いましたよね。最も有名な一節かと思います。文字通り訳すと、間違ってはいないけど何か物足りない。孔子が本当に言いたかったことは何なんだろう。懸命に読み解いた531ページの大作です。

「子曰く、君子は器ならず。」よく聞いてくださいね。あなたたちは、何も考えず人に使われているだけの道具じゃないんです。人間なんですから、なにごとも自分の頭で考えてするようにしてください。

「子曰く、君子は周して比せず。小人は比して周せず。」いいですか。人と付き合うときは分け隔て無く、が原則ですよ。気の合う人間とだけ付き合うようになっちゃ、お終いでからね。

2500年前の世界から、孔子が語りかけてくれるような錯覚に陥ります。

## 1月の行事予定

【変更版】

日	曜	学校行事	1年	2年	3年	4年	5年	6年			
1	木	元日									
2	金										
3	土										
4	日										
5	月	仕事始め									
6	火	南種子町交流事業(～9日)									
7	水	職員会議 スキー用品搬入 秋田県美術展(～10日)									
8	木	スキー用品搬入									
9	金	スキー用品搬入 子どもサミット代表会議(5年生2名)									
10	土										
11	日										
12	月	成人の日									
13	火	スキー用品搬入									
14	水	朝掃除 学校安全日 全校4時間 始業式・150周年記念集会 清掃場所移動日 スキー用品搬入	※13:20 変更しました。								
15	木	開校記念日 経営反省会 スキー用品搬入									
16	金	身体測定 全校一斉漢字テスト 太鼓クラブ3 冬のエゾポッポくらぶ運営委員会	14:45			15:35					
17	土										
18	日										
19	月	清潔検査週間	14:45			15:35					
20	火		14:25			15:15					
21	水	避難訓練3(火災)	14:45			15:35					
22	木		14:25			15:15					
23	金	委員会13 漢字検定 スポーツ大会	14:45			15:35					
24	土										
25	日										
26	月	清掃場所移動日 学校納金集金日	14:45			15:35					
27	火		14:25			15:15					
28	水	全校4時間	13:40								
29	木	指定訪問(1年生算数)	14:25								
30	金	太鼓クラブ4 輝き合い集会8	14:45			15:35					
31	土										